

平成21年度広域ブロック自立施策等推進調査

「海・山・街から始める次世代エネルギー圏域づくり推進調査（新エネルギー自給・活用社会基盤づくり推進調査）」

# 「海・山・街から始める次世代エネルギー圏域づくり」シンポジウム

## 「自然エネルギーで地域に元気を！」

とき 2010

3/16  
(火)

14:00~16:30

ところ

広島国際会議場地下2階  
中会議室(コスモス)

主催 中国経済産業局

定員 200名

参加費 無料

### プログラム

シンポジウム

14:00 ~ 16:30

✿ 開催挨拶 ✿

✿ 基調講演 ✿

#### 「エネルギー自給から考える地域活性化」

千葉大学 法経学部 総合政策学科 教授 倉阪 秀史 氏

東京大学経済学部卒業。1987年から1998年まで環境庁(当時、現環境省)に勤務。環境基本法、環境影響評価法、温暖化、リサイクル、企業の環境対策、LCA(ライフサイクルアセスメント)などの施策に関わる。1994年から1995年まで、米国メリーランド大学 Center for Global Change 客員研究員。1998年から千葉大学法経学部経済学科助教授。1999年法経学部総合政策学科の設置に伴い、同学科に移籍。2008年から、教授。

・環境問題に関する実効性ある処方箋を打ち出すべく、経済学の再構築を図っている。

・環境エネルギー政策研究所とともに「永続地帯(sustainable zone)」について共同研究。

永続地帯:地域で得られる自然エネルギーと食糧によって、エネルギー需要と食糧需要のすべてを賄うことができるエリア



倉阪 秀史氏

主な著書

『環境を守るほど経済は発展する』(朝日選書, 2002年)

『エコロジカルな経済学』(ちくま新書, 2003年)

『環境政策論』(信山社, 2004年)

『環境と経済を再考する』(ナカニシヤ出版, 2006年)

✿ 事例紹介 ✿

#### 海・山・街から始める次世代エネルギー圏域づくりについて

海・山・街から始める次世代エネルギー圏域づくり推進調査 委員長 広島修道大学 人間環境学部 教授 森嶋 彰氏

1969年北海道大学大学院工学研究科修士課程修了後(特)環境事業団にて企業の公害対策支援、産業廃棄物対策、内外のNGO活動支援、PCB廃棄物処理システムづくりと処理に従事、広島市地球温暖化対策地域協議会会長、大学環境ネットワーク協議会会長、生協ひろしまCSR委員会委員長、技術士・環境カウンセラー  
・「日本の公害経験と環境政策の変遷」が専門分野で主な研究テーマは「環境問題と市民(地球温暖化問題と循環型地域社会づくり)」

#### 備前発！地域自然エネルギー事業

備前グリーンエネルギー株式会社 総務部長

～市民太陽光発電ステーション事業からみる新エネルギー事業モデル～

松本 照生氏

#### 新しい視点で切り拓く小水力発電事業の未来

東京発電株式会社 水力事業部 部長

～上水道を活用したマイクロ水力発電事業～

稲垣 守人氏

#### 風がまちをかえる「北条砂丘風力発電所」

北条町役場 環境政策課

～未来の子ども達のために～

松井 達也氏

- お申し込み・お問い合わせ -

中外テクノス株式会社 環境事業本部 調査計画室  
TEL:082-295-2342 FAX:082-295-2262

浅野 y.asano@chugai-tec.co.jp  
岩崎 n.iwasaki@chugai-tec.co.jp

## 事例紹介

### 備前グリーンエネルギー株式会社

地域エネルギー事業・地元産グリーン電力の市場供給などによる新エネルギー導入を推進している。環境省の「環境と経済の好循環のまちモデル事業」の採択を受け、市民出資を活用した「オンサイト太陽光発電」事業、省エネルギー量を保証するエスコ事業を更に発展させ、自然エネルギー設備と省エネルギー設備を組み合わせた「低炭素型エスコ事業」を行う。「オンサイト太陽光発電事業」は初期投資不要で、電力会社相当の電気代を払うだけで太陽光発電システムが設置できる仕組みで、設備設置費用は市民の出資金と、環境省の交付金によりまかされた。

### 東京発電株式会社

中小水力・新エネルギー事業等を行う。水力発電では上下水道や農工業用水などの身近な水のインフラについて、本来の利用目的を阻害することなく、そのエネルギーを有効に利用する「マイクロ水力発電」事業を関東地方中心に展開。「水資源」を持つ事業者は東京発電の豊富な運転管理ノウハウのうち、サポートが必要なものを選択。「協働発電フルサポートタイプ」においては、水資源と土地を提供するだけで、設備投資や保守点検管理などは東京発電が行い、売電収入の一部を得ることができるシステムとなる。

### 北栄町

北栄町は、鳥取県の中央部に位置し、面積 57.15km<sup>2</sup>、人口約1万7千人の町である。「環境にやさしい風がふくまち」北栄町のシンボルとして、平成 17 年に建設された風力発電施設(北条砂丘風力発電所 1,500kW×9 基)は、自治体直営の風力発電所としては、国内最大級の規模をもつ。この風力発電施設は、北栄町の観光資源となっており、地域振興にも貢献している。また、見学者対応などによる普及啓発活動を実施していることなどから、経済産業省選定の新エネ 100 選の 1 つに選ばれている。

## 会場へのアクセス



JR 広島駅から  
・タクシー: 約15分  
・広島バス  
広島駅(南口バスのりば) ~ 吉島営業所または吉島病院行(平和記念公園下車)  
・市内電車  
広島港 行「袋町」下車 徒歩約10分  
西広島、江波 宮島行「原爆ドーム前」下車 徒歩約10分

広島港(宇品)から  
・タクシー: 約20分  
・バス: 宇品 ~ 向洋行(中電前下車徒歩約10分)

広島空港から  
・リムジンバス広島空港 ~ 広島バスセンター 約70分 徒歩約10分

## 『海・山・街から始める次世代エネルギー圏域づくり』シンポジウム 参加申込書

- お申込み FAX 番号 -  
**082-295-2262**

上記シンポジウムへの参加を申し込みます。

所属団体	フリガナ	メールアドレス	
電話番号		FAX 番号	
ご氏名	フリガナ	所属・役職	
ご氏名	フリガナ	所属・役職	
ご氏名	フリガナ	所属・役職	
ご氏名	フリガナ	所属・役職	

申込締切: 定員になり次第締切らせていただきます。

お申込みのためにご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムの運営以外の目的で使用することはありません。

- お問い合わせ先 -

中外テクノス株式会社 環境事業本部 調査計画室  
TEL: 082-295-2342 FAX: 082-295-2262

浅野 y.asano@chugai-tec.co.jp  
岩崎 n.iwasaki@chugai-tec.co.jp

